

平成25年度 社会福祉法人弥富市社会福祉協議会事業報告

平成25年2月25日理事会、評議員会を開催し、平成25年度事業計画並びに予算が審議可決された。これに基づいて民間社会福祉事業の効果的運営と組織化活動を推進し、地域福祉の向上に努めた。具体的内容は次のとおりである。

【法人運営部門】

(1) 法人運営事業

(ア) 法人運営事業

○理事会・評議員会の開催

- ・5月30日(木) 理事会・評議員会 平成24年度 事業報告及び決算等の審議
- ・3月26日(水) 理事会・評議員会 平成26年度 事業計画及び予算等の審議

○社会福祉協議会会員募集

本会の目的達成のため、区長・区長補助員を通じて会員加入に協力をいただいた。

[会費合計 3,818,305円]

(2) 企画広報事業

(ア) 企画広報事業

社協だより『やとみの福祉』を発行(8月、1月)するとともに、市の広報等への掲載により、本会に対する市民の理解と支援及び活動への参加を推進した。

(3) 福祉援助活動事業

(ア) 心配ごと相談所事業

○心配ごと相談所の運営

毎月3回(総合福祉センター2回、十四山総合福祉センター1回)

人権擁護委員・民生委員等による心配ごと相談 相談件数39件

弁護士による法律相談 相談件数117件

○見舞金の贈呈

[火事見舞 ; 2件]

○法外援護費支給

[支給実績 ; 6件]

(イ) 福祉用具短期貸出事業

車いすの短期貸出を行った。

[貸出件数 ; 67件、貸出台数 ; 97台、貸出日数 ; 310日]

(4) 資金貸付事業

(ア) 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度の業務委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付の相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 30件、貸付実績 ; 1件]

(イ) くらし資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会のくらし資金制度の業務委託を受け、低所得世帯に対し、生活を保全し経済的自立の助長を図るために、くらしの維持に必要なつなぎ資金の貸付相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

〔相談件数；17件、貸付実績；10件〕

(5) 共同募金委員会

(ア) 共同募金委員会に関する事務を行った。

【地域福祉活動推進部門】

(1) ふれあい事業

(ア) 団体育成事業

各種団体の事業、行事活動費の助成を行うほか、事業計画及び実施の援助を行った。

- ・弥富市福寿会連合会（単位福寿会数 72クラブ）

役員会等及び各種行事開催協力

- ・弥富市遺族会

役員会及び各種行事開催協力

- ・身体障害者福祉会

各種行事開催協力

- ・ひまわり会（心身障害児者父母の会）

各種行事開催協力

- ・弥富市子ども会連絡協議会

役員会等及び各種行事開催協力

(イ) 敬老会受託事業

80歳以上の方を対象に『敬老会』を開催し、長寿を祝った。（対象者2,953名）

- ・ 9月 5 日（木） 長島リゾート 湯あみの島（桑名市） 681名参加

(ウ) 金婚式受託事業

金婚を迎えられたご夫婦を対象に『金婚式』を開催し、結婚50周年を祝った。

- ・ 11月 3 日（日・祝） 市総合福祉センター 60組参加／68組申込

(エ) 戦没者追悼式受託事業

戦没者遺族らとともに『戦没者追悼式』を開催し、戦没者を偲び、平和を誓った。

- ・ 11月13日（水） 十四山スポーツセンター 84名参加

(2) 福祉でまちづくり事業

(ア) 福祉体験事業 → 福祉施設での中学生、高校生の体験学習を促進する。

市内福祉施設等でのボランティア体験活動を通じて、社会福祉の啓発と青少年の社会参加の契機を図った。また、複数の市内福祉施設と連携した事業展開をすることにより、福祉施設と地域の関わりや受援力（支援を受ける力）の意識化を図った。

- ・ 7月～8月に開催 参加者数 35名（延べ数）【実参加者数 17名】

（協力実施福祉施設）

社会福祉法人 弥富福祉会

（高齢者 通所 入所）

社会福祉法人 愛燦会 (高齢者 通所 入所)

株式会社 主人公 (障害児・者 通所)

本法人内地域活動支援センター十四山 (障害者 通所)

(趣旨賛同福祉施設)

弥富市十四山デイサービスセンター・愛厚弥富の里・老人福祉施設「ヴィラ

とびしま」・本法人内チャレンジハウス弥富

(イ) 災害ボランティアセンター事業

地域との協働による災害復興体制の基盤整備に向けて、災害ボランティアセンターの周知を図った。

○西尾張ブロック社会福祉協議会災害救援活動「講演会」

【講演会「東日本大震災から現在までの被災地 大船渡市の変遷」】

講師 株式会社 東海新報社 常務取締役 上野和彦氏

・ 10月12日(土) 大口町健康文化センター 弥富市から1名参加

(3) 共同募金配分金事業

(ア) 高齢者福祉活動事業

弥富市民生委員協議会の協力を得て、一人暮らし高齢者を招き、『ふれあい昼食会』を開催した。

・ 8月5日(月) 市総合福祉センター 対象者243名参加

・ 11月18日(月) 市総合福祉センター 対象者228名参加

・ 2月17日(月) 市総合福祉センター 対象者248名参加

(イ) 障害児者福祉活動事業

○心身障がい児機能回復訓練

・ 8月25日(日) 三重県「モクモク手づくりファーム」体験、見学
20名参加(付添含む)

○心身障がい者機能回復訓練

・ 2月28日(金) 滋賀県「近江神宮」参拝、「琵琶湖博物館」見学
82名参加(付添含む)

(ウ) 母子父子福祉活動事業

○母子・父子家庭社会見学

・ 8月25日(日) 三重県「モクモク手づくりファーム」体験、見学
8名参加(付添含む)

(エ) 児童青少年福祉活動事業

児童、生徒会の育成を図るため、学校募金実績額に応じて、配分金を交付した。

(オ) ボランティア活動育成事業

ボランティアセンターを設置し、積極的な広報活動により市民のボランティアに対する理解を深めるとともに、ボランティア育成援助やボランティア養成講座を行った。

○ ボランティア団体・ボランティア登録

12グループ、登録225名(延べ数)【実数212名】

○ ボランティア連絡協議会総会、役員会、部長会等開催協力

○ “はじめての” ボランティア講座開催

- ・ 9月8日（日） 市総合福祉センター 10名参加
- 西尾張ブロックボランティアフェスティバル
- 【講演会「広げよう地域の絆」～つながりから新たな風を～】
- 【ブース出展、福祉施設出店など】

・ 12月15日（日） あま市甚目寺公民館 来場者513名

(カ) 福祉協力校事業

市内の学校が行う福祉関係事業を支援し、社会福祉に関する実践学習の機会として、車椅子、視覚障がい者ガイドヘルプ、手話、点字、音訳、盲導犬を体験する『福祉実践教室』を実施した。

- ・ 10月23日（水） 栄南小学校 5、6年生 47名参加
- ・ 11月 7日（木） 白鳥小学校 5年生 54名参加
- ・ 11月27日（水） 十四山中学校 1年生 43名参加
- ・ 11月27日（水） 弥富中学校 1年生 222名参加
- ・ 12月 4日（水） 十四山東部小学校 4年生 34名参加
- ・ 1月27日（月） 日の出小学校 4年生 115名参加
- ・ 1月29日（水） 桜小学校 4年生 62名参加
- ・ 1月29日（水） 大藤小学校 5、6年生 60名参加
- ・ 3月 5日（火） 海翔高等学校 1年生 127名参加

また、『福祉実践教室』とは別に、学校の要請により、当事者（車椅子利用者）と児童の交流・講演・疑似体験を実施した。

- ・ 12月 3日（火） 白鳥小学校 5年生 54名参加

(キ) 歳末たすけあい配分金事業

○福祉映画祭

- ・ 12月21日（土） 市中央公民館
- 『架け橋 きこえなかった3. 11』 372名参加

【在宅福祉サービス推進部門】

(1) 居宅介護支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅介護支援事業所の開設及び運営]

(ア) 居宅介護支援事業

○居宅介護支援事業

要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対し、適正な指定居宅介護支援サービスの提供を行った。

【利用実績（要介護度別）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	6名	9名	21名	14名	3名	1名	4名	58名

○要介護認定調査受託事業

要介護認定調査を行った。 [調査件数；80件]

○地域包括支援センター受託事業

弥富市地域包括支援センター北相談窓口の受託

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続するためにはどのような支援が必要かを把握し、適切なサービス機関又は制度の利用を促す等の支援を行った。

【年間実績 対象区分別】

相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
25件	12回	12回

(2) 訪問介護事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定訪問介護事業所の開設及び運営]

(ア) 訪問介護事業

○訪問介護事業

要介護老人等に対し、訪問介護サービスの提供を行った。

【利用実績（要介護度別）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	14名	17名	20名	13名	6名	7名	8名	85名
訪問回数	674回	779回	945回	1,286回	341回	568回	1,463回	6,056回

(イ) 居宅介護等事業

○居宅介護事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、訪問介護サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児 童	計
利用者数	12名	3名	8名	0名	23名
訪問回数	2,252回	18回	331回	0回	2,601回

○移動支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、移動支援サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児 童	計
利用者数	3名	7名	3名	0名	13名
訪問回数	45回	126回	77回	0回	248回

(ウ) ホームヘルプサービス事業

○ホームヘルパー派遣受託事業

介護保険法の規定による要介護認定又は要支援 認定を受けた方以外に必要な方法及び家庭に対して、身体介護及び家事援助等を行えるよう体制を整えた。

○ホームヘルプ（自費）事業

自費によるホームヘルパーの派遣を行った。

[利用者数；14名、訪問回数；140回]

【福祉サービス利用支援部門】

(1) 相談支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障害者相談支援事業所の開設及び運営]

(ア) 相談支援受託事業

○相談支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等及び児童に対し、相談支援を行った。

【相談実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難病等	児童	計
利用者数	102名	46名	155名	1名	10名	314名
相談件数	313件	137件	536件	6件	31件	1,023件

○障害程度区分認定調査受託事業

障害程度区分認定調査を行った。

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	11名	3名	23名	0名	37名

○海部南部圏域障害者地域自立支援協議会関係事業

障害者地域自立支援協議会等に参画した。

運営会議	全体会	専門部会	海部圏域会議	地域ケア会議
12回	2回	15回	4回	12回

○ フリースペース『なごみの会』開催

- ・ 5月25日（土） 市総合福祉センター 27名参加
- ・ 7月27日（土） 風の子スクエア 41名参加
- ・ 9月28日（土） 市総合福祉センター 29名参加
- ・ 11月30日（土） 〃 34名参加
- ・ 1月25日（土） 〃 27名参加
- ・ 3月29日（土） 〃 29名参加

○ 「精神保健福祉ボランティア養成講座」開催

- ・ 8月24日（土） 市総合福祉センター 24名参加
- ・ 8月31日（土） 〃 11名参加
- ・ 9月14日（土） 〃 14名参加
- ・ 9月28日（土） 〃 16名参加

○ 「精神保健福祉ボランティアフォローアップ講座 ～SSTの実践的活用を学ぶ～」開催

- ・ 3月15日（土） 市総合福祉センター 22名参加

【施設福祉部門】

(1) 就労継続支援事業B型

『チャレンジハウス弥富』の指定管理を受け、経営した。

就労の機会を通じ、生産活動にかかる知識や能力の向上を図った。

機能回復訓練や生産活動、交流会等の実施及び参加

[平成26年3月31日現在、利用者数；18名]

(2) 地域活動支援センター

『地域活動支援センター十四山』の指定管理を受け、経営した。

創作活動や生産活動、交流会の実施及び参加

[平成26年3月31日現在、利用者数；9名]

《赤い羽根共同募金》

10月1日から、それぞれ、区長・区長補助員を通じた『戸別募金』、弥富市商工会法人部の協力による各種事業所を対象とした『法人募金』、理事・評議員・女性の会等の協力による『街頭募金』、市内の小中学校等で『学校募金』及び金融機関窓口等での『設置募金』等を実施した。

種 別	募金額(単位:円)
戸 別 募 金	2, 5 2 8, 6 0 3
法 人 募 金	1 8 7, 2 2 9
街 頭 募 金	7 6, 6 7 1
学 校 募 金	2 7 5, 9 2 9
設置等 募 金	1 5 4, 8 3 5
職 域 募 金	3 6, 3 0 2
歳末たすけあい募金	2 4, 6 7 3
計	3, 2 8 4, 2 4 2